

東京農業大学稲花小学校

学校だより【4月22日～26日】第3号



農大稲花小学校第一期生の4月が無事に終わりました。

毎朝、元気よく通ってくる子どもたちの様子も、日に日にしっかりしてきました。教室の中でも、それぞれの子どもの個性が見えてくるようになりました。もしかすると、保護者の知らない顔を、教室では見せているかもしれません。

4月27日の授業参観・保護者会では、「あさのかい」、「あさどくしょ」そして一時間目の授業を参観していただきました。ご自分の子どもの表情だけでなく、お友達と、さらに先生方とどのように関わりあっているのかも、見ていただけたかと思います。その中に、子どもたちの成長を発見できたのではないのでしょうか。



農大稲花小学校は、新入生でも最初の日から給食があり、6時間目までの活動を行ってきました。アフタースクールに参加した子どもたちは、さらに長時間、小学校に滞在していたこととなります。緊張もあり、疲れもたまったことでしょう。通学時間も長いので、もしかしたらバスや電車の中でのマナーが悪くなっていたかもしれません。慣れてきたこの時期こそ、そして家族でゆっくりと過ごすこの時期こそ、改めて生活習慣やマナーを見直す機会といえます

大型連休が始まります。大人目線ではなく、連休明けの子どもたちの体力や気力を考慮した過ごし方を工夫していただきますようお願いいたします。

校長 夏秋 啓子

避難訓練を行いました

農大稲花小学校では4月26日金曜日にはじめての避難訓練を行いました。折悪しく雨だったため、教室から体育館への避難でしたが、担任の指導のもと、子どもたちは整然と移動し、その表情は真剣なものでした。

きちんと練習した運動選手だけがいい成果を出すことができます。避難訓練も同じです。きちんと訓練を経験してきた子どもたちは、学校だけでなく、通学途中であっても、安全に対する心構えが違うことでしょう。

保護者、東京農大の生徒・学生・教職員、地域社会…多くの皆さまに見守っていただきながら、農大稲花小学校の安全に対する取り組みは、これからも続きます。



子どもたちもにっこり

授業参観・保護者会では、農大稲花小学校が採用している英語プログラム Grape SEED, とくに家庭学習用教材 REP の説明が行われました。子どもたちは、カラフルで楽しそうな教材を持ちかえりました。そのほかにも、東京農業大学の連携企業の一つであるキューピー株式会社様 (<https://www.kewpie.com/company/>) ご提供のかわいいストラップ「からやぶりキューピーストラップ」のプレゼントも。

